

訪れてよし・住んでよし
新潟県一番の五泉市を実現のため！

令和7年度当初予算案のポイント

**新しい着想と発想を
大いなる情熱をもって
次の一步、ずっと五泉。**



新潟県 五泉市

1. 予算編成の基本方針

令和7年度の予算編成方針については、第2次五泉市総合計画の後期基本計画の4年目として、「ずっと五泉。～次の一步を、ともに未来へ～」を目指す上で、コロナ禍からの経済社会活動が回復傾向の中、地域経済の活性化を図るため、「**新しい着想と発想を、大いなる情熱をもって 次の一步、ずっと五泉。**」を掲げ、以下の基本方針に基づき編成しました。

(1) 重要事項

- 1) 市民のニーズと物事の本質をとらえ、次の5つの柱を重点施策として推進する。
 - ① 独り独りがつながり「わ」になるまちづくり
 - ② 「緩和」と「適応」で気候変動に対応するまちづくり
 - ③ 活力ある将来の人材づくり
 - ④ これからの10年へ～未来に絆ぐまちづくり
 - ⑤ 瞳輝く笑顔あふれるまちづくり
- 2) 第2次五泉市総合計画後期基本計画4年目及び、令和6年度に展開した事業・施策のPDCAを活かし、全庁体制で取り組む。
- 3) エネルギー・食料品等の物価高騰による市民生活への影響、抗うことができない自然災害や社会情勢の変化への対応、将来への投資等のために、財政調整基金の取崩し等の財政措置を慎重かつ柔軟に行うが、常に健全財政に努める。

(2) 財源の確保

- 1) 国や県の補助金については、正確な情報収集に努め、将来的な負担についても十分に検討の上、積極的に活用する。
- 2) 地方債については、対象要件や充当率、元利償還金に対する交付税措置の有無等の情報把握に努めるとともに、将来世代に過大な財政負担を残さないよう十分留意し活用する。
- 3) ふるさと納税及び五泉応援団等の交流の場を積極的にPRし、市民や市外在住者のまちづくりへのかかわり意識の向上と財源の確保に取り組む。
- 4) 市税、使用料等については、収納率の向上や利用者の増加を図り、増収に努める。

(3) 歳出の重点化

- 1) 新規、拡充事業の予算化にあたっては、市民のニーズを第一に、緊急性、重要性、費用対効果等を十分に精査する。
- 2) 継続事業についても、PDCAサイクルを回し事業の選択と集中を行い、優先順位の精査や無駄の排除を徹底し、事業のスクラップアンドビルドを進める。
- 3) 公共施設の整備については、五泉市公共施設等総合管理計画、個別施設計画の方針に基づき取り組む。

なお、物価高騰への支援等、迅速に対応すべき事業は、令和6年度補正予算に盛り込み、令和7年度当初予算と切れ目なく推進します。

2. 重点施策の推進

市民ニーズによる施策推進

～5つの柱～

※主な事業を掲載

① ^{ひとりひとり}独り独りがつながり「わ」になるまちづくり

- ・デジタルデバイドの高齢者向け戸別受信機の無償貸与
- ・グランドファミリー（多世代）住まいの事業の拡充
- ・新潟県婚活マッチングシステム登録料の助成
- ・小学校4校に適応指導教室の新設

② 「緩和」と「適応」で気候変動に対応するまちづくり

- ・クリーンセンターあがのがわ稼働による分別リサイクル、ごみ減量化推進
- ・災害ハザードマップの全面改訂
- ・高齢者世帯（住民税非課税）及び障がい者世帯等へのエアコン購入費助成
- ・災害対応機材としてトイレカーの導入（令和7年2月補正予算上程、繰越事業）

③ 活力ある将来の人材づくり

- ・中学生の地域スポーツ活動の場の拡充
- ・子どもが参画するまちづくり活動に「がんばる地域応援事業」の助成拡充
- ・地域活性化を担う創業起業家の支援
- ・障害福祉人材の資格取得等経費の助成

④ これからの10年へ～未来に^{つな}絆ぐまちづくり

- ・第3次総合計画の策定着手
- ・スマート農業（機械）に対応した強い農業経営づくり支援事業助成拡充
- ・村松公園パークPFIの検討
- ・市内複数事業者によるコラボレーション商品開発費への助成
- ・ラポルテ五泉に観光案内としてAIインフォメーション端末導入
- ・市施設の計画的なLED化
- ・町内会等管理消雪パイプの修繕費の助成
- ・DXの推進によるキャッシュレス決済導入及び地理情報システム更新

⑤ 瞳輝く笑顔あふれるまちづくり

- ・官民連携・協働によるこどもの居場所の新設
- ・こども家庭センターの新設
- ・体育施設等の改修
- ・深夜早朝の交通空白時間帯でのタクシー利用実証事業
- ・オーガニックビレッジ宣言

3. 第2次五泉市総合計画後期基本計画に基づく事業別推進

～ 全世代が笑顔あふれる いきいきのごせん ～

誰もが生きがいをもち、いきいきと暮らすことができるよう、一人ひとりの自主性や個性を尊重し、たくましく生きる力を育む環境づくりや、いつでもどこでも学習や運動のできる機会を充実し、笑顔のあふれるまちづくりを進めます。

新規 一般管理経費（心身障害者福祉費） 42,231千円

障害福祉人材の確保、定着を図るため、事業所に対して障害福祉職員の資格取得や研修費等の経費の一部を助成（465千円）します。

新規 総合会館改修事業 5,940千円

総合会館大ホールを大規模改修するため、実施設計を行います。

新規 体育施設管理運営事業 93,484千円

陸上競技場整備工事（13,640千円）と村松武道館トイレ洋式化工事（3,300千円）などを行います。

拡充 適応指導教室事業 31,136千円

不登校の児童生徒の居場所づくりと学校への復帰を支援するとともに、新たに小学校4校に適応指導教室を開設（7,051千円）します。

拡充 地域スポーツ・文化活動事業 5,471千円

中学生の地域スポーツ活動の体制整備を推進するため、軟式野球・陸上・柔道の3競技を追加（2,176千円）します。

継続 小中学校ICT機器等整備事業 60,642千円

タブレット端末等の学習活動への有効活用と校務の円滑な運営のため、学校のICT環境整備を進めます。

継続 教育振興事業 16,629千円

デジタル教材の活用に伴い、小学校5・6年生と中学校全学年の保護者負担が増加しないよう助成（10,552千円）します。

継続 小学校管理費 139,075千円

快適な教育環境を整備するため、五泉東小学校の管理棟屋上防水工事（15,000千円）を継続して行います。

継続 スポーツツーリズム推進事業 3,128千円

スポーツ大会の開催や合宿等の誘致を行い、スポーツを通して交流人口の拡大を図ります。

継続 移動図書館事業 3,551千円

図書館から遠方に住む市民に対し、「移動図書館」で図書の貸出しや情報提供を行います。

※予算額は、各事業全体の直接事業費（職員人件費等を除く）で表示しています。
※説明文中の括弧内は、予算計上額です。

～ 信頼あふれる 安全安心のごせん ～

誰もが不安なく、安心して暮らすことができるよう、子育て支援の充実や心身の健康を守るための環境づくりを進めるとともに、防犯・防災に努め、万が一の場合でも迅速に対応し、安全な生活を守ることできる、信頼のあふれたまちづくりを進めます。

新規 防災基盤整備事業 60,719千円

携帯電話を所有していない高齢者世帯等に対し、防災情報などを確実に届けるため戸別受信機を無償貸与（36,795千円）します。

新規 （総合戦略）防災関係業務 23,582千円

災害ハザードマップについて、従来の洪水、土砂災害に加え内水はん濫、地震、原子力災害なども盛り込み全面改訂（19,500千円）します。

新規 こどもの居場所創造事業 4,630千円

官民連携・協働により、民間施設を活用して、こどもの居場所を新設します。

新規 こども家庭センター運営事業 1,235千円

「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」の機能を併せもつ、「こども家庭センター」を新設します。

新規 公立保育園等施設営繕・整備事業 17,865千円

総合保育園床改修工事（10,000千円）、すもと保育園トイレ洋式化工事（1,900千円）、こばと保育園空調設備入替工事（1,500千円）を行います。

新規 児童遊園等管理事業 33,949千円

日枝公園のトイレ改築に係る実施設計（2,000千円）及び工事（28,000千円）を行います。

新規 保健センター改修事業 211,286千円

「こども家庭センター」の新設に合わせて、保健センターの大規模改修工事（210,000千円）を行います。

新規 除雪事業 311,941千円

町内会等が管理する市道消雪パイプの修繕費を助成（500千円）します。

新規 消防施設等整備事業 454,115千円

消防救急デジタル無線設備の更新（425,000千円）を行い、適切な維持管理と消防救急デジタル無線の機能強化を図り、各種災害から市民の安全、安心を守ります。

拡充 乳幼児健康診査事業 7,346千円

産後1か月健診費助成（扶助費）を医療機関委託（1,247千円）とし、より受けやすく、安心でできる健康診査とします。

拡充 （総合戦略）子育て支援センター運営事業 44,027千円

白山子育て支援センターを4歳以上の未就学児も利用できる施設とし、利便性の向上を図ります。

※予算額は、各事業全体の直接事業費（職員人件費等を除く）で表示しています。
※説明文中の括弧内は、予算計上額です。

拡充 学校給食運営事業 66,804千円

学校給食会計の公会計化（49,011千円）を行い、教職員の負担軽減を図ります。

拡充 救急隊員育成事業 4,350千円

高度化する救急業務に対応し救命率の向上を図るため、**救急救命士を養成（2,707千円）**し増員します。

継続 介護人材確保支援事業 500千円

介護人材の確保、定着を図るため、事業所に対して介護職員の資格取得や研修費等の経費の一部を助成します。

継続 （総合戦略）がん予防事業 63,602千円

がん検診及び胃がんリスク検診、がん予防のための保健指導を実施するとともに、医療用ウィッグ、補正下着等を購入した人に、購入費用の一部を助成（300千円）します。

継続 高齢者等予防接種事業 47,669千円

高齢者にインフルエンザ及び肺炎球菌、新型コロナ、带状疱疹の定期予防接種を実施します。
また、带状疱疹ワクチンを接種した50歳から64歳の人に対し、費用の一部を助成（1,054千円）します。

継続 地域医療確保事業 111,931千円

看護師や准看護師が市内の医療機関に就業する際の支援（2,050千円）や、市内の医療機関が電子カルテを導入する場合の費用の一部の助成（3,000千円）などを行います。

継続 雨水管渠整備事業 322,712千円

災害ハザードマップに盛り込むため、雨水の出水浸水想定区域図（26,212千円）を作成します。

～ 支えあい交流あふれる ふれあい豊かなごせん ～

誰もがともに支えあい、ふれあい豊かに暮らすことができるよう、地域ぐるみで青少年を育み、障がい者などが地域の中で自立した生活を送ることのできる環境づくりを進めるとともに、多様な文化ともふれあえる、交流のあふれたまちづくりを進めます。

新規 援護等一般事業 2,383千円

住民税非課税世帯でエアコン設置のない高齢者のみ世帯や障がい者世帯等に、エアコン購入費を助成（2,000千円）します。

新規 福祉会館管理運営事業 58,394千円

福祉会館照明のLED化工事等（43,670千円）を行います。

継続 市民の国際感覚の育成事業 4,460千円

再開される中学生海外派遣事業に支援します。

※予算額は、各事業全体の直接事業費（職員人件費等を除く）で表示しています。
※説明文中の括弧内は、予算計上額です。

～ 千客万来賑わいあふれる 活気あるごせん ～

誰もが活力に満ち、活気がある暮らしができるよう、地域の産業を支え、担い手となる人材を育成し、新たな産業育成を図るとともに、魅力ある産業や観光などによって市内外から人が集まる、賑わいのあふれたまちづくりを進めます。

新規 縁結び支援事業 2,258千円

県の婚活マッチングシステム「ハートマッチにいがた」の登録料を助成（100千円）します。
また、新婚世帯の住宅取得・リフォーム費用も新たに対象とし、取得費の一部を助成（1,500千円）します。

新規 （総合戦略）経済活性化推進事業 35,643千円

市内の複数事業者同士がコラボレーションして作り上げる「Made in 五泉」に係る商品開発費の一部を助成（1,000千円）します。

新規 （総合戦略）ごせん起業家支援事業 3,565千円

創業塾を開催（700千円）し、起業間もない方や起業を希望する方を支援します。

新規 観光振興事業 65,676千円

今後のインバウンドに対応するため、多言語対応が可能なAIインフォメーション端末を導入（10,890千円）し、観光情報を提供するとともに、新たな観光資源として活用します。

新規 観光施設管理整備事業 25,664千円

さくらんど温泉湯沸ポンプの修繕工事（11,440千円）を行います。

新規 登山誘客推進事業 18,917千円

菩提寺山駐車場の整備工事（14,960千円）を行います。

拡充 （総合戦略）グランドファミリー住まいの事業 5,400千円

親世代等が居住する住宅の隣接地及び同一敷地内で取得する住宅も新たに対象とし、取得費の一部を助成（3,400千円）します。

拡充 担い手育成事業 46,215千円

強い農業経営づくり支援事業補助金（35,000千円）のスマート農業機械の導入に対する上限を150万円に引き上げます。

拡充 市内誘客促進事業 5,750千円

合併20周年記念事業として、スタンプラリー事業（5,000千円）を拡大して実施します。

継続 （総合戦略）ラポルテ五泉管理運営事業 105,368千円

公益財団法人三井住友海上文化財団が提供する「地域住民のためのコンサート」を開催（795千円）します。

継続 （総合戦略）ウェルカムファミリー住まいの事業 27,500千円

市外から転入した新婚世帯や子育て世帯を対象に、住宅取得費の一部を助成します。

※予算額は、各事業全体の直接事業費（職員人件費等を除く）で表示しています。
※説明文中の括弧内は、予算計上額です。

継続 (総合戦略) Uターン・Iターン等促進事業 8,876千円

地域おこし協力隊を活用し、移住定住に関する相談・支援を行うとともに、ポータルサイトの管理、SNS発信等により、移住を検討している方へきめ細かな移住支援を進めます。

継続 有機農業推進事業 2,423千円

今後の取り組み方針を定め、オーガニックビレッジ宣言を行うとともに、引き続き取組農業者の掘り起こしと生産性の向上を図りながら有機農業の産地づくりを進めます。

～ 心安らく 潤いあふれる 快適なごせん ～

誰もが不自由なく、快適に暮らすことができるよう、居住環境や公共交通網などの整備により日常生活における利便性の向上を図るとともに、地球環境に配慮した循環型社会の構築を進め、潤いのあふれたまちづくりを進めます。

新規 (総合戦略) 地域公共交通活性化・再生総合事業 104,530千円

深夜の交通空白時間帯のタクシー利用の需要を把握するため、実証事業（6,600千円）を行います。

新規 公園等の維持管理事業 20,866千円

東公園内のぼたん園を改修するため、実施設計（12,100千円）を行います。

新規 村松・城跡公園施設維持管理事業 32,156千円

村松観光開発会館（ふるさと会館）を一体としたパークPFIを検討するため、プレサウンディング調査を実施（2,915千円）します。

拡充 耐震改修促進事業 3,280千円

木造住宅の耐震改修工事費補助金（2,800千円）の上限を140万円に引き上げ、個人住宅の耐震性向上を図ります。

継続 公園維持管理事業 54,887千円

老朽化した西公園トイレの改築工事（35,000千円）を行います。

継続 住居表示整備事業 42千円

村松地区市街地区域の住居表示整備（通称名を使用した住居表示）に取り組みます。

継続 廃棄物対策事業 834,514千円

燃えるごみ収集指定袋の使用と容器包装プラスチックの分別収集を行い、ごみの排出量削減と廃棄物の再利用・再資源化を図ります。

継続 側溝等整備事業 72,200千円

道路区画線の修復などの交通安全施設工事（31,000千円）を行い、通行の安全確保を図ります。

※予算額は、各事業全体の直接事業費（職員人件費等を除く）で表示しています。
※説明文中の括弧内は、予算計上額です。

～ 自助、共助、公助 市民協働と信頼による自立したごせん ～

新規 DX（デジタルトランスフォーメーション）推進事業 273,629千円
キャッシュレス決済の導入（862千円）と地理情報システムの更新（9,570千円）を行います。

新規 第3次総合計画策定事業 13,775千円
まちづくりを推進するための指針として、令和9年度から始まる第3次総合計画の策定に着手します。

新規 本庁舎等管理業務 104,044千円
庁舎5階照明のLED化工事等（21,800千円）を行います。

新規 市有財産管理事業 73,766千円
旧村松老人福祉センターの解体工事（70,000千円）を行います。

拡充 人権啓発推進事業 1,145千円
地域人権啓発活動ネットワーク協議会と連携し、市民向けと中学生向けの人権講演会を開催（832千円）します。

拡充 まちづくり活動支援事業 400千円
子どもが参画するまちづくり活動に対し、補助金の期間を5年限度に拡充します。

継続 非核平和推進事業 1,242千円
市内の中学生を広島平和記念式典へ派遣するとともに、感じたことや体験したことを、市民に伝える平和のつどいを開催します。

継続 個人番号カード交付事業 15,841千円
安全・安心で利便性の高いデジタル社会を実現する観点から、個人番号カードの交付体制を整備するとともに、個人番号カードの普及を推進します。

継続 住民票等コンビニエンスストア交付サービス事業 8,172千円
住民票の写しや印鑑証明書などを、コンビニエンスストア等の端末で取得できるサービスを提供し、利便性の向上を図ります。

※予算額は、各事業全体の直接事業費（職員人件費等を除く）で表示しています。
※説明文中の括弧内は、予算計上額です。

4. 令和6年度事業の主な繰越事業

繰越 戸籍住民基本台帳業務 7,464千円

戸籍の記載事項に、新たに氏名の振り仮名が追加されるため、記載される予定の振り仮名の通知書を送付します。

繰越 物価高騰対策給付金給付事業 191,734千円

住民税非課税世帯に3万円を給付するとともに、こども1人当たり2万円を加算します。
また、エネルギー価格高騰対策支援として、1世帯当たり8千円を追加して給付します。

繰越 障害者施設等支援事業 3,526千円

物価高騰の影響を受ける障害者施設等を支援します。

繰越 介護サービス事業所支援事業 13,724千円

物価高騰の影響を受ける介護サービス事業所を支援します。

繰越 私立保育園等支援事業 3,002千円

物価高騰の影響を受ける私立保育園等を支援します。

繰越 ひとり親世帯生活応援給付金給付事業 6,241千円

児童扶養手当受給者のうち、国の給付金の対象とならない世帯に、こども1人当たり2万円を給付します。

繰越 農業基盤整備事業 55,149千円

県営事業(湛水防除事業、基盤整備事業、防災重点農業用ため池緊急整備事業)に係る事業費の一部を負担します。

繰越 農業基盤維持管理事業 45,046千円

シュンガ入堤の廃止工事と竹の沢堤の廃止測量設計を行います。

繰越 林道等整備・維持管理事業 7,100千円

林道白山線の測量設計と林業機械の導入助成を行います。

繰越 雪寒地域道路整備事業 85,237千円

消雪パイプ整備事業(赤海太田新田1号線外削井、三本木早出善願線外散水管布設、泉町通2号線外散水管布設替)を行います。

繰越 防災基盤整備事業 9,080千円

トイレカーの購入と河川監視カメラ機器の更新を行います。

※予算額は、各事業全体の直接事業費(職員人件費等を除く)で表示しています。

5. 合併20周年記念事業

表彰ほう賞業務 388千円

合併20周年記念式典を開催します。

こどもの居場所創造事業 4,630千円（再掲）

官民連携・協働により、民間施設を活用して、こどもの居場所を新設します。

市内誘客促進事業 5,750千円（再掲）

スタンプラリー事業を拡大して実施します。

いずみちゃんLINEスタンプ作成事業 495千円

五泉市マスコットキャラクター「いずみちゃん」のLINEスタンプを作成します。

※予算額は、各事業全体の直接事業費（職員人件費等を除く）で表示しています。

6. 物価高騰対応事業

保育園等給食費支援事業 18,669千円

公立保育園等の給食費における物価高騰分を支援します。
また、物価高騰の影響を受ける私立保育園等を支援します。

農業者資材高騰対策支援事業 38,422千円

農業資材高騰の影響を受ける農業者を支援します。

学校等給食費支援事業 34,219千円

小中学校の給食費における物価高騰分を支援します。

繰越

物価高騰対策給付金給付事業 191,734千円（再掲）

住民税非課税世帯に3万円を給付するとともに、こども1人当たり2万円を加算します。
また、エネルギー価格高騰対策支援として、1世帯当たり8千円を追加して給付します。

繰越

障害者施設等支援事業 3,526千円（再掲）

物価高騰の影響を受ける障害者施設等を支援します。

繰越

介護サービス事業所支援事業 13,724千円（再掲）

物価高騰の影響を受ける介護サービス事業所を支援します。

繰越

私立保育園等支援事業 3,002千円（再掲）

物価高騰の影響を受ける私立保育園等を支援します。

繰越

ひとり親世帯生活応援給付金給付事業 6,241千円（再掲）

児童扶養手当受給者のうち、国の給付金の対象とならない世帯に、こども1人当たり2万円を給付します。

※予算額は、各事業全体の直接事業費（職員人件費等を除く）で表示しています。

7. 予算の規模

百万円未満四捨五入

	令和7年度	前年度比増減額	増減率
一般会計の予算規模	25,370 百万円	△810 百万円	△3.1%
国民健康保険特別会計	4,574 百万円	△31 百万円	△0.7%
介護保険特別会計	6,166 百万円	△64 百万円	△1.0%
川東財産区一般会計	5 百万円	0 百万円	7.9%
後期高齢者医療特別会計	712 百万円	26 百万円	3.8%
水道事業会計	1,843 百万円	△172 百万円	△8.5%
下水道事業会計	3,168 百万円	21 百万円	0.7%
全体予算の規模	41,838 百万円	△1,030 百万円	△2.4%
令和6年度繰越事業	429 百万円	(全12事業)	

■ 一般会計予算の特徴

	令和7年度	前年度比増減額	増減率
歳入			
市 税	5,392 百万円	346 百万円	6.8%
地方交付税	7,801 百万円	60 百万円	0.8%
市 債	3,989 百万円	△1,706 百万円	△30.0%
(借換債控除後)	1,356 百万円	△1,044 百万円	△43.5%
地方消費税交付金	1,197 百万円	72 百万円	6.4%
国庫支出金	3,132 百万円	505 百万円	19.2%
寄 附 金	200 百万円	50 百万円	33.3%
歳出			
人 件 費	4,488 百万円	153 百万円	3.5%
物 件 費	3,813 百万円	409 百万円	12.0%
補助費等	3,008 百万円	△1,573 百万円	△34.3%
普通建設事業費	2,189 百万円	294 百万円	15.5%
公 債 費	5,106 百万円	△652 百万円	△11.3%
(借換債控除後)	2,472 百万円	9 百万円	0.4%

※端数整理のため計数が一致しないことがあります。

■ 市債と基金の令和7年度末見込額

	令和7年度末見込額	前年度末比増減額	増減率
市 債 残 高	42,916 百万円	△1,559 百万円	△3.5%
うち一般会計	24,877 百万円	△917 百万円	△3.6%
うち臨時財政対策債	6,123 百万円	△746 百万円	△10.9%
うち企業会計	18,039 百万円	△642 百万円	△3.4%
基 金 残 高	6,150 百万円	△104 百万円	△1.7%
うち財政調整基金	4,519 百万円	△32 百万円	△0.7%

■ 令和7年度一般会計市債発行額

	令和7年度	令和6年度	増減率
発行予定額	3,989 百万円	5,695 百万円	△30.0%
建設事業	1,321 百万円	2,335 百万円	△43.4%
過疎債ソフト分	35 百万円	35 百万円	0.0%
臨時財政対策債	0 百万円	30 百万円	皆減
借換債	2,634 百万円	3,295 百万円	△20.1%

※端数整理のため計数が一致しないことがあります。

